

文部科学大臣杯 骨髄バンクチャリティー第9回全日本フルコンタクト空手道選手権大会
出場選手募集要項

1. 大会名:文部科学大臣杯 骨髄バンクチャリティー 第9回全日本フルコンタクト空手道選手権大会
 2. 開催日:2024年5月25日(土)~26日(日)
 3. 会場:エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育会館)
 4. 主催:全日本フルコンタクト空手道選手権大会実行委員会/公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟
 5. 後援:公益財団法人日本骨髄バンク/厚生労働省/国土交通省/スポーツ庁/大阪府/大阪府教育委員会/大阪市/大阪市教育委員会
株式会社エフエム大阪/株式会社ジェイ・スポーツ/他(予定含む)
 6. 応募資格:
 - ①1974年(昭和49年)5月27日~2009年(平成21年)4月1日生まれ(大会当日に高校生以上且つ49才以下)の健康でかつ感染症などの疾患がない男女(女子は大会時に妊娠していないこと)。
 - ②加盟各団体主催の全国大会や各地区大会で優秀な成績を収めているもの(日本国籍を持たない外国人所属選手については、6カ月以上の日本在住を証明できる方に限り資格を有する)。
 7. 階級:男女各5階級
 - ①男子(軽量級 60kg 未満 / 軽中量級 60kg 以上 70kg 未満 / 中量級 70kg 以上 80kg 未満 / 軽重量級 80kg 以上 90kg 未満 / 重量級 90kg 以上)
 - ②女子(軽量級 50kg 未満 / 軽中量級 50kg 以上 54kg 未満 / 中量級 54kg 以上 59kg 未満 / 軽重量級 59kg 以上 65kg 未満 / 重量級 65kg 以上)
 8. 試合形式:全日本フルコンタクト空手道連盟試合規約に準じた直接打撃制組手競技
 9. 申込方法:Google フォームによるオンライン申し込み
 - ※1)申込完了後(フォーム送信後)の出場キャンセルはできません。出場料をお支払いいただきます。
 - ※2)申込フォームは公式 HP (<http://fullcontact-karate.jp>)にてご案内します。
 10. 申込期間:2月15日(木) 12時00分 ~ 2月29日(木) 12時00分 ※申込期間終了後の受付はいたしません
 11. 出場料:
 - ①JFKO 加盟団体に所属している選手 ……16,500 円(団体一括で下記口座へ振込)
 - ②JFKO 加盟団体に所属していない選手 ……27,500 円(個人で下記口座へ振込)
 12. 支払方法:
 - ①JFKO 加盟団体…団体名義一括での銀行振込(団体代表者が申込選手分を下記の振込口座まで一括にてお振り込みください)
 - ②JFKO 非加盟団体…個人での銀行振込(出場選手名義にて下記振込口座へお振り込みください)
 - ③出場料の支払期日…3月5日(火)
 - ※1)出場料の入金が期日内に確認できない場合は出場資格を得ることができません。
 - ※2)一旦、入金した出場料は主催者判断で出場をお断りする以外はいかなる場合も返金いたしません。
- 振込口座■
- 三菱UFJ銀行 カグラザカ 神楽坂支店 普通 0135277 シヤ) 公益社団法人 全日本フルコンタクト空手道連盟 ゼンニホンフルコンタクトカラテドウレンメイ 大会実行委員会 タイカイジッコウイインカイ 代表理事 ダイヒョウリジ 緑健児 ミドリ ケンジ
13. 注意事項:
 - ①**本大会の各階級上位3名が、2025年5月(予定)に開催される「第1回全世界フルコンタクト空手道選手権大会」の日本代表選手に選抜されます。この選抜に際し、本大会に限り各階級の3位決定戦を行います。**
 - ②出場選手(団体代表者・同伴者・セコンド・保護者・関係者含む)は、主催者が設けた全ての規約、規制、本要項記載事項、公式 HP 掲載事項、その他の指示に従って行動してください。
 - ③出場選手(団体代表者・同伴者・セコンド・保護者・関係者含む)による審判や判定に対する異議は一切受け付けません。なお苦情や粗暴・非礼な振る舞い(主催者判断)を確認した場合、その場で出場資格を取り消すだけでなく、以後の大会についても出場選手だけでなく所属流派・団体の出場もお断りいたします。
 - ④未成年の申込者は必ず保護者に出場申込書類一式を読解してもらい、内容了承の上で申し込んでください。また大会当日は所属団体の代表者または保

護者等による保護監督を受けてください。また、大会当日(5/25)に18歳未満の選手は公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構が定める「18歳未満競技者親権者同意書」の提出が必要です。本要項3ページ目の同意書を印刷、必要事項を記入の上、計量時に受付に提出してください。

- ⑤ **出場全選手は主催者指定の計量(体重計測)が必須です。**計量は男女同室で指定服装(道着下(ズボン)と半袖Tシャツ)にて計測します。計測値から1kg差し引いた数値を公式体重とします。なお、この指定服装以外で計量する場合は、計測値が公式体重となります。下着のみ、裸身での計量は固くお断りいたします。**公式体重が各階級の規定体重を超過した場合、申請体重と公式体重の間に7kg以上の体重差がある場合、指定時間内に計測ができない場合は失格です。**なお計量は大会前日(5/24)夕方及び大会初日(5/25)試合開始前を予定しております。詳細は決定次第、公式HPでお知らせいたします。
- ⑥ 女子選手は計量時にサポーターチェックを実施します。本大会で使用するサポーターを持参してください。チェック未済の場合や、不適格とみなされた場合などは試合出場ができませんのでご注意ください。
- ⑦ 大会前に生じた負傷の為にテーピングを必要とする時は、必ず傷病名の記載された整形外科医師による診断書(接骨師等、医師でない人物の書いた文書は診断書と認められません)を持参し、大会当日、大会医師の認定を受けてください。大会医師によるテーピング上への検印をもって、試合中のテーピングは許可されます。また同様に試合進行後に生じた負傷に対するテーピングについても、大会医師による診察後の検印が必要です。ただし、「試合中のサポーター・テーピングは原則として認めない。」という大会の原則に則り、安易なテーピングの使用は許可されないということをご承ください(ブリーズライト等の鼻腔拡張テープ含む)。その他、以下についてもご注意ください。
- (ア) 試合の公正の原則に基づいて、テーピングは選手自身、あるいは選手を支えるスタッフが巻く。医療班は一切の手助けをできない。
- (イ) テーピングが試合において武器となりうると判断した場合は巻き直しを指示する。基本的には2重巻き程度までとする。
- (ウ) 以上の規定以外にも、審判長と協議して不適切と判断した場合、巻き直しを命ずる。
- ⑧ 女子選手が着用するインナーTシャツは、道着同様に純白としプリントや柄のないものを着用してください。なお、メーカーロゴ等のワンポイントのプリントも不可となりますのでご注意ください。
- ⑨ 不慮の事故などで大会出場が不可能になった出場選手は、速やかに大会事務局宛に連絡してください。
- ⑩ 大会当日は健康保険証を持参してください。試合中に負傷または事故(重症・死亡・後遺症含む)が生じた場合、主催者が加入している賠償保険の範囲内で被災者への補償をしますが、その範囲外の責任は一切負いません。その場合に選手及びその関係者は、主催者や大会役員等の大会関係者、及び対戦相手等に対して一切の損害賠償や苦情申し立てをしないものとします。なお保険適用の申請は、大会終了後1週間以内に主催者に連絡してください。それ以降は受け付けません。
- ⑪ 出場選手が正当な理由なく試合放棄した場合、以下の場合を除いて15万円の弁償金を支払う事になります。
- (ア) 大会医師の診察を受け、その結果試合続行不可能と判断された場合。
- (イ) 試合直前又は試合中に本人に関する不慮の事故が発生し、大会実行委員長より退場を許可された場合。
- ⑫ 申込人数が規定に満たない部門は開催を取り止める場合がありますことをご承ください。その際出場料はご返金いたします。
- ⑬ 本大会会場内、カメラ及びビデオ・スマートフォン等での試合映像の撮影及びソーシャルメディアへの投稿等は、大会撮影許可者を除き一切禁止とします。無断撮影を発見した場合には、撮影機材等を大会実行委員会が大会終了までお預かりする場合があります。なお、試合以外の撮影は制限ございません。
- ⑭ 出場選手の肖像権は主催者に帰属します。出場選手の映像や画像(氏名や住所の一部等も含む)は、主催者が発行する広告、出版物、ホームページ等に使用することがあります。また、各種メディアが取材する場合があります、映像や画像が放映、掲載される場合があることをご承ください。主催者以外の個人団体による無許可の試合映像配信(YouTubeなど)は禁止です。
- ⑮ 本大会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となり、出場申込をされた時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。また、未成年者(18歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を大会事務局へ別途提出していただいた選手のみ出場が可能です。万が一、ドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。また、血液検査の対象となった選手は、採血の為、試合終了後2時間の安静が必要となりますので合わせて留意願います。日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認してください。
- ⑯ 大会当日は必ず健康保険証を持参してください。試合中に負傷または事故(重症・死亡・後遺症含む)が生じた場合、主催者が加入している賠償保険の範囲内(打撲や捻挫等での通院の治療費が出る保険ではありません。保険適用の申請は、大会終了後1週間以内に大会事務局にメールにて連絡すること。それ以降は受け付けません)で被災者への補償をしますが、その範囲外の責任は一切負いません。その場合に選手及びその保護者または関係者は、主催者や大会役員等の大会関係者、及び対戦相手等に対して一切の損害賠償や苦情申し立てをしないものとします。
- ⑰ 詳細スケジュールは確定次第、公式HPに掲載します。トーナメントの発表は4月上旬に公式HPにて公開予定です。ゼッケンは5月中旬の送付を予定しております。なお、ゼッケン送付先は、(ア)加盟団体の選手…団体登録の住所へ出場選手分を一括送付。(イ)非加盟団体の選手…選手個人宅(申込フォームに入力した住所)へ送付。となります。
- ⑱ お預かりした個人情報主催者にて厳重に管理し、大会での連絡業務以外の目的で許可なく使用することは一切ございません。
- ⑲ 主催者の判断によって、本大会に関する事前告知のない変更が生じる場合がございます。

【問合せ先】

公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟
〒106-0044 東京都港区東麻布1-25-5-8F

TEL:03-3560-3939/FAX:03-3587-1186/e-mail: info@fullcontact-karate.jp
<http://fullcontact-karate.jp/>(主催者ウェブサイト)



スポーツ振興基金助成事業申請活動

独立行政法人日本スポーツ振興センター

第9回全日本フルコンタクト空手道選手権大会は
スポーツ振興基金助成の申請事業です

18歳未満競技者親権者 同意書

私、【親権者氏名】 (ふりがな) は、【18歳未満の競技者】 (ふりがな) (以下「甲」) の親権者として、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構 (以下、「JADA」) に加盟している競技団体に登録するすべての競技者 (甲を含む) に、世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程 (以下「規程等」といいます。) が適用されることを理解します。

更に、ドーピング検査や検体分析、結果管理その他の規程等において定められる一連の手続 (以下「ドーピング・コントロール手続」といいます。) の内容を理解し、甲に当該内容を理解させます。

また、甲がドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、規程等が随時更新されることも理解します。

本同意は、甲が満 18 歳となるまで有効とし、本人が 18 歳になるまでの間に親権者が私以外にかわった場合には遅滞なく私から貴団体に通知し、新たな親権者から同意を得ることを誓約します。

また、私は、過去の情報を含む、甲に関するすべての情報 (個人情報を含む) 並びに本同意書が、検査やインテリジェンス活動等のアンチ・ドーピング活動に必要な範囲で、世界アンチ・ドーピング機構、国内外の競技連盟、主要総合大会組織、独立行政法人日本スポーツ振興センター等に提供されることに同意します。

年 月 日

【親権者】

住 所:

自 署:

上記内容について了解いたしました。

【競技者】(甲)

競 技 名:

住 所:

自 署:

生年月日: 年 月 日